

開講計画 全8回／各90分

回	日付	曜日	13:20～14:50
1	5/10	土	バッハ①
2	5/17	土	バッハ②
3	5/24	土	ハイドン、モーツァルト①
4	5/31	土	ハイドン、モーツァルト②
5	6/7	土	室内楽①
6	6/14	土	室内楽②
7	6/28	土	ベートーヴェン①
8	7/5	土	ベートーヴェン②

受講料 13,500円

定員 10名

こころのなかに深くおる音を聴く

バロック音楽から古典派の作曲家の作品を中心に、音楽を聴くことやピアノを弾くことの楽しみを深めるための講座です。各自が曲を発表し互いに聴き合いながら、演奏表現やテクニックの練習方法などについて一緒に考えます。ピアノはひとりで弾く楽器ですが、室内楽ではヴァイオリンやチェロとのつり合いを取り、会話を引き立てる役割もあります。共に演奏する仲間と耳を傾けることにより最も重要なスキル「聴く」ことを学べます。

選曲の例：バッハ小プレリュード、2声のインヴェンション、平均律ピアノ曲集、フランス組曲など。ソナチネアルバム、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノソナタ、古典のピアノ三重奏曲、ロマン派の小品など。

講師

本学名誉教授
みやた としお
宮田 俊雄

受講上の注意、受講日に持参するもの等

筆記用具

当日の準備として、自分が弾く曲の楽譜（授業前に連絡が必要）

室内楽の楽譜はこちらで準備します。

受講の目安：ソナチネアルバム程度以上

聴講のみでなく、参加型の講座となります。